

2026 クラブマンモトクロス第2戦

順位 (ヒート1/ヒート2) 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

<2ヒート制>

■GPクラス総合（入賞～総合6位 / フルポイント）

1	1/1	41	大内 健八	城北ライダーズ	H-CRF450R	25/25
2	2/2	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	22/22
3	5/3	36	若松 大地	WIN レーシング	Y-YZ250F	16/20
4	4/4	82	村松 貴 (03/08)	AERIAL Racing Team	KTM-350SXF	18/18
5	3/5	2	田淵 武	C4 Racing	Y-YZ450F	20/16
6	6/6	17	斎藤 拓夫 (03/08)	マシュマロレーシング	K-KX250	15/15

■SEクラス総合（入賞～総合6位 / フルポイント）

1	1/1	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	25/25
2	2/2	227	中根 健	城北ライダーズ	Y-YZ450F	22/22
3	4/3	57	塚田 聡和	城北ライダーズ	H-CRF450R	18/20
4	3/4	511	須田 謙蔵	I.R.T.	Y-YZ450F	20/18
5	6/5	87	Paulo S Araujo	MX BRAVES	K-KX450	15/16
6	7/6	02	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	14/15
7	5/--	116	古谷 稔 (03/08)	AERIAL Racing Team	H-CRF250R	16/--

■GP150クラス総合（入賞～総合4位 / フルポイント）

1	1/1	41	大内 健八	城北ライダーズ	H-CRF150R	25/25
2	2/2	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ85	22/22
3	3/3	47	森田 誠	DAMIAN Club	K-KX112	20/20
4	4/4	111	藤田 康高	東京オートクレージ	Y-YZ85	18/18

■SE150クラス総合（入賞～総合6位 / フルポイント）

1	1/1	23	増田 実	ボンネビル RC	H-CRF150R	25/25
2	5/2	1	高橋 実	小田原ムート1	H-CRF150R	16/22
3	4/4	32	山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	18/18
4	3/5	2	山科 均	SAM RACING	H-CRF150R	20/16
5	2/7	810	波戸 玲	工学院モーターサイクル部	K-KX112	22/14
6	6/3	62	片岡 夏来	C4 Racing	K-KX112	15/20
7	7/6	22	安孫子 賢二	SE 友の会	H-CRF150R	14/15
8	9/8	6	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	12/13
9	8/10	100	山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	13/11
10	14/9	34	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	7/12
11	12/12	81	関 賢一郎	東京オートクレージ	H-CRF150R	9/9
12	11/13	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	10/8
13	15/11	45	井上 洋	東京オートクレージ	Y-YZ85	6/10
14	10/16	64	窪田 忠昭	SGM.RACING	Y-YZ85	11/5
15	13/14	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CRF150R	8/7
16	16/15	73	加藤木 桂	TEAM-M1-RACING	H-CRF150R	5/6

※ GP/SE/GP150/SE150 は2ヒート制：両ヒートとも25点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

菜の花が土手を黄色で彩る季節、そして強風の吹き荒れる春の嵐が予想されたMX408大会でしたが、コース周辺は盆地のため強い風ではなく、穏やかな快晴のベストコンディションでレースを楽しまれたことでしょう。しかし周辺の杉林が茶色くなっており、花粉症でなくともムズムズしてきそうでした。

さてレースの方は、GPクラスの#41 大内 健八選手（城北ライダーズ）が大活躍！昨年の怪我がなかったかのような快走を見せてくれた。ヒート1では#2 田淵 武選手（C4 Racing）とスタートからトップ争い。そして3周目からは#1 西 信明選手（大磯ムスタング）と抜きつ抜かれつのバトルの末、大内選手に軍配が上がった。ヒート2は田淵選手と西選手がレースをリード。それまでヒタヒタとトップを窺っていたスナイパー大内選手は12周目でトップに躍り出てそのままゴール！完全優勝を果たしました。

GP150ヒート1でも#41 大内 健八選手（城北ライダーズ）がスタートからリード。その独走を#1 西 信明選手（大磯ムスタング）が8周目に阻止したかに見えたが、すぐに大内選手が抜き返し1位。ヒート2でもこの二人がトップ争いを繰り返し、総合優勝は大内選手。本日のGP・GP150の4ヒートを制する快挙を見せた。

SEクラスはヒート1スタートで出遅れた#800 岸部 恭平選手（I.R.T.）がジリジリと周を重ねるごとに順位を上げ1位。そしてヒ-

順位 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

<1ヒート制：午前のレース>

■E-F1クラス（入賞フルポイント～5位 / 以下ハーフポイント）

1	20	河内 慎弥 (03/08)	Motocross 1day Lisence	Y-YZ125	25
2	42	中木 亮輔	TEAM MX JAPAN	Y-YZ250F	22
3	9	海老根 勝 (03/08)	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	20
4	259	FERREIRA・M・ORLANDO JOY		Y-YZ250F	18
5	256	Trevor Archer	MX BRAVES	K-KX250	16
6	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ125	7.5
7	38	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	7
8	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250F	6.5
9	45	井上 洋	東京オートクレージ	Y-YZ450FX	6
10	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	Y-YZ125	5.5
11	521	岡田 豊蔵	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF250R	5
12	19	時田 敏明	チーム TKG	H-CRF250R	4.5
13	12	有賀 正樹	笛吹レーシングファミリー	Y-YZ125	4
14	240	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	3.5
15	27	河野 貴司	CSG RACING	S-RMZ250	3

■N-F1クラス（入賞フルポイント～1位 / 以下ハーフポイント）

1	3	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	25
2	302	小島 竹輝	青梅ファントムC	Y-YZ250F	11
3	55	渡辺 幸治	小田原ムート1	S-RMZ250	10
4	23	二見 嘉彦	小田原ムート1	H-CRF250R	9

■E-M1(150)クラス（賞典外）

1	28	鍋谷 維章	東京オートクレージ	K-KX112	--
---	----	-------	-----------	---------	----

■N-M1(150)クラス（入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント）

1	9	飯田 龍生	隼 ROOST	Y-YZ85	25
2	18	斉藤 颯天	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	22
3	14	大倉 信昭	プライベートレーシング&ハニービー	H-CRF150R	10
4	4	土田 夏希 (03/08)	CLUB TECHNIX	H-CRF150R	9
5	727	松永 博史	ボンネビル RC	H-CRF150R	8
6	480	大橋 竜也	城北ライダーズ	Y-YZ85	7.5
7	13	境 光志	プライベートレーシング&ハニービー	K-KX112	7

ト2は序盤からトップをキープし1位となり、総合優勝に輝いた。

SE150では#23 増田 実選手（ボンネビル RC）がGP150ライダーに喰らいつく勢いで両ヒートを制して総合優勝に輝いた。

E-F1では#20 河内 慎弥選手（Motocross 1day Lisence）がスタートからトップをキープし優勝。2位には#42 中木 亮輔選手（TEAM MX JAPAN）が入った。そして午後のE-F2では順位が入れ替わり#42 中木 亮輔選手が優勝、#20 河内 慎弥選手が2位に入る大接戦を演じて見せた。

N-M1とM2に加え、2st.MANIAにもエントリーしたキッズ組は#9 飯田 龍生選手（隼 ROOST）がトリプル優勝。抜群の好スタートを見せた#18 斉藤 颯天選手（野田ジュニアレーシングクラブ）は惜しくも全クラス2位に甘んじた。

今回はなぜかノービスクラスが少なめ…ジャンプセクションの難しさを感じさせるコースではあるが、多くのノービスライダーは連続ジャンプは無理せずナメて、接地の間にワイドオープンが肝。苦手意識を克服して秋の大会に大勢で参加してほしい。

なおMX408で初のGarage KUNIMASAドローン空撮&MC 恩田さんによる選手紹介からのワクワクする実況中継が大人気。表彰式では-googleなど豪華景品が当たるじゃんけん大会！レース後も大盛況。ともかく救急要請ZEROが何よりでした。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<1ヒート制：午後のレース>

■ E-F2 クラス (入賞7ポイント～5位 / 以下ハーフポイント)

1	42	中木 亮輔	TEAM MX JAPAN	Y-YZ250F	25
2	20	河内 慎弥 (03/08)	Motocross 1day Lisence	Y-YZ125	22
3	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ125	20
4	38	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	18
5	259	FERREIRA · M · ORLANDO JOY	Y-YZ250F	16	
6	256	Trevor Archer	MX BRAVES	K-KX250	7.5
7	521	岡田 豊蔵	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF250R	7
8	45	井上 洋	東京オートクレイジー	Y-YZ450FX	6.5
9	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	Y-YZ125	6
10	27	河野 貴司	CSG RACING	S-RMZ250	5.5
11	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	K-KX250F	5
12	240	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	4.5
13	12	有賀 正樹	笛吹レーシングファミリー	Y-YZ125	4
14	19	時田 敏明	チーム TKG	H-CRF250R	3.5
15	125	畔蒜 秀亮	Me&Her Racing	Y-YZ125	3
16	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250F	2.5

■ N-F2 クラス (入賞7ポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	3	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	25
2	302	小島 竹輝	青梅ファットC	Y-YZ250F	11
3	55	渡辺 幸治	小田原ルート1	S-RMZ250	10

■ E-M2(150) クラス (賞典外)

1	28	鍋谷 維章	東京オートクレイジー	K-KX112	--
---	----	-------	------------	---------	----

■ N-M2(150) クラス (入賞7ポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	9	飯田 龍生	隼 ROOST	Y-YZ85	25
2	18	斉藤 颯天	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	22
3	14	大倉 信昭	プライベートレーシング&ハニービー	H-CRF150R	10
4	727	松永 博史	ボンネビル RC	H-CRF150R	9
5	13	境 光志	プライベートレーシング&ハニービー	K-KX112	8
6	480	大橋 竜也	城北ライダーズ	Y-YZ85	7.5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<セミレギュラークラス> (※ランキング対象外)

■ 2st.MANIA (参加：2台 / 入賞1位) ※2スト車

1	9	飯田 龍生	隼 ROOST	Y-YZ85	25
2	18	斉藤 颯天	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	11

■ セニアクラス (参加：4台 / 入賞2位) ※50歳以上

1	914	斉藤 寛	野田ジュニアレーシングクラブ	K-KX250	25
2	83	斉藤 城太郎	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	11
3	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	10
4	4	斉藤 稔	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	9

<25ポイント制>

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p /
 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p /
 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p /
 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※EJ450・250・150、N450・250・150クラスは25ポイント制

入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上

※GP・SE・SE150は入賞者でそれ以外の方も25点法で7ポイント計上

※優勝者の75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする

計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

<協賛スポンサー各社様>

(株)アライヘルメット / (株)ブリヂストン / (株)ダンロップタイヤ / (有)テクニクス / (株)イングラム・
 (株)ビート (NORTON) / (株) Westwood MX / (有)アルファスリー / (有)うず潮レーシング
 ウェストポイント / (株)アールエス タイチ / (有) NUTEC Japan / (株)MHプロダクツ /
 (株)協和興材 (Microlon) / (株)造形社 / (株)テクニカルスクール / 東京スリー
 ホークス / (有)日高システム / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベート
 レーシング&ハニービー / 北湘モーターサイクル / ZONE ENERGY / (株)八重洲出版 /
 (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTOHUNTER / Me&Her Racing /
 他、 (順不同)



GP フルサイズでも、GP150でも、終始熾烈な本気のレース展開



今回もキッズが大活躍。



セニア&2ストクラスではジジと孫のランデブー



応援にも熱が入る



表彰式には仲間が集まり大盛況



ジャンケンおじさん大活躍



ゴウルなどの協賛品が当たります